大高 SDGs 通信

2021.8・9月号

Otaka Company SDGs newsletter

「富山県SDGs宣言」について

当社は「富山県SDGs宣言」に参加しました。「富山県SDGs宣言」は県内のSDGs取組みをさらに促進するために富山県が実施した新たな取り組みです。県内企業等のSDGsの取組みを専用サイトに掲載することにより、SDGs取組みを「見える化」して、県内企業等への波及や取組みの連携を促進することを目的としています。9月30日の時点で、66件の企業・団体が宣言し、その内、新川地区8件があり、黒部市は5件でした。

富山県SDGs宣言の専用ホームページ：はじめようSDGs/富山県SDGs宣言ウェブサイト（sdgs-toyama.jp）

当社の取組みを紹介するページ：大高建設株式会社 ｜ はじめようSDGs/富山県SDGs宣言ウェブサイト（sdgs-toyama.jp）

KNBテレビのSDGs番組について

9月14日に、「富山県SDGs宣言」を題材として、KNBテレビの取材を受けました。社長インタビューのほかに、現場に協力してもらい、掲示看板の撮影も行いました。取材内容はKNBテレビのSDGs番組「ツクル、ミライ。とやまSDGs」で放送される予定で、放送時間は10月2日（土）9：30～9：45です。ぜひご覧ください。参考に、KNBテレビのSDGs特集アーカイブリンクを添付します。SDGs 動画アーカイブ（knb.ne.jp）

ツクル、ミライ。

※画像はKNB北日本放送のホームページから

3Rパンフレットの配布

10月は３Ｒ推進月間となります。３Ｒ意識向上のため、KUKULUから３Ｒを分かりやすく説明するパンフレットを全社員に配布する提案があり、マネジメント支援室で３Ｒパンフレット配布の手配をしました。社内でも現場でもご活用いただけると幸いです。また、次回の安全衛生委員会の後で３Ｒ勉強会を実施する予定です。

2021.9.8 KUKULUの検討会

３Ｒパンフレット

3R（スリーアール）とは

Reduce（リデュース）：廃棄物の発生抑制＜物を大切に使おう。ごみを減らそう。＞

Reuse（リユース）：製品・部品の再使用＜繰り返し使おう。＞

Recycle（リサイクル）：再生資源の利用＜再び資源として利用しよう。＞

もっと詳しくは：3Rについて ｜ ３Ｒ活動推進フォーラム（3r-forum.jp）

編集：マネジメント支援室　田

創業の精神 ～ チャレンジハングリー ～

3RとSDGs

SDGsが広がっているとともに、「リサイクル」や「ゴミ問題」というキーワードは注目されるようになりました。これに関する環境問題はSDGsの中で大きな課題として挙げられて、取り組むべきターゲットとして指定されています。廃棄物がリサイクルされずに行き場をなくしてしまうと、気候変動、海洋資源・生物多様性など数多くの問題に関わってきます。環境問題をより現実的に改善するために、身近なことからできるのは「３Ｒ（スリーアール）」と言えます。３Ｒという言葉は耳にしたことがあると思いますが、実は３Ｒに関するマークは日常生活や業務にもよく出ています。今回は３Ｒに関するマークを紹介します。

◆『３Ｒ』

このマークはリデュース・リユース・リサイクル推進協議会（３Ｒ推進協議会）で作りました。英語のR（Reduce・Reuse・Recycle）をモチーフとした3つの図形は、一歩を踏み出し、前進する様を表現し、３つの色はそれぞれ[オレンジ→人間]［グリーン→大地］［ブルー→空]を表現しています。３Ｒ推進協議会のホームページで３Ｒの具体事例も紹介されています。

３Ｒについて ｜ リデュース・リユース・リサイクル推進協議会（3r-suishinkyogikai.jp)

リデュース　リユース　リサイクル

Reduce　ごみの量を減らそう
Reuse　繰り返し使おう
Recycle　資源として活かそう

◆『スチール、アルミ、プラ、PET、紙』

こちらのマークは容器包装識別表示には、「資源有効利用促進法」により義務づけられています。日常生活で一番よく見られるマークです。

・スチール
主な製品：缶コーヒー、果実飲料、茶飲料など

・アルミニウム
主な製品：炭酸飲料、ビールなど

・PET
主な製品飲料、酒類、特定調味料（しょうゆ、しょうゆ加工品、みりん風調味料、食酢・調味料、ノンオイルドレッシングのPETボトル

・プラ
主な製品：プラスチック製の容器包装　（飲料、酒類、特定調味料用ＰＥＴボトルを除く）

・紙
主な製品：段ボール、アルミニウムを使用していない飲料用紙パックを除く紙製の容器包装

スチール　アルミ　プラ　PET　紙

リサイクルに役立つマーク（一覧）｜ 公益社団法人食品容器環境美化協会（kankyobika.or.jp)

◆『富山県リサイクル認定シンボルマーク』

富山県では、循環型社会づくりに向け、平成14年7月に 「富山県リサイクル認定制度」を創設しました。廃棄物を利用したリサイクル製品や廃棄物の減量化・リサイクル等に積極的に取り組む事業所を認定しています。令和3年3月現在、それぞれ53製品、17事業所及び73拠点が認定されています。

このマークは地球を親子が包むデザインで、親子がハートを形作っており、世代を越えた人のつながりを示して、人類が世代を越えて環境を守っていこうというメッセージを込めたマークです。

富山県／富山県リサイクル認定制度（pref.toyama.jp)

◆その他

マークの情報をもっと知りたい方：
環境省_環境ラベル等の紹介ページ_マーク索引（env.go.jp)

※以上の画像は各社・団体のホームページから

編集：マネジメント支援室　田